

別記様式第7号 定例会議議事概要

独立行政法人日本スポーツ振興センター入札監視委員会定例会議議事概要

開催年月日及び場所	令和2年9月9日(水)から10月17日(土)まで 書面による開催	
委員	委員長 宮 直仁(公認会計士) 委員 齊藤 誠(弁護士) 委員 川瀬 貴晴(国立大学法人千葉大学名誉教授)	
審議対象期間	令和2年1月1日～2年3月31日	
抽出案件(合計)	2件	(備考)
建設工事(計)	2件	新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から、書面により開催した。
一般競争入札 (政府調達に関する協定適用対象工事)	0件	
一般競争入札 (上記工事を除く。)	2件	
工事希望型競争入札	0件	
通常指名競争入札	0件	
随意契約	0件	
設計・コンサルティング業務(計)	0件	
公募型プロポーザル	0件	
簡易公募型プロポーザル	0件	
簡易公募型プロポーザル(拡大)	0件	
標準型プロポーザル	0件	
一般競争入札	0件	
随意契約	0件	
委員からの意見・質問、それに対する回答等	意見・質問	回答
	別紙のとおり	別紙のとおり
委員会による意見の具申又は勧告の内容	なし	

別紙

意見・質問	回答
<p>1. 令和2年1月から3月までの間に発注した建設工事の入札及び契約の運用状況等について（報告）</p> <p>（質問） ・複数回の入札が実施されている2件について、それぞれどのような経緯であったのか。</p> <p>（意見） ・特になし</p>	<p>（回答） ・いずれも予定価格の制限に達した価格の入札がなかったため、再度入札を行ったものである。それぞれの経緯については、「入札結果一覧表」に記載のとおりである。同一覧表を追加で提出する。</p>
<p>2. 令和2年1月から3月までの間に発注した設計・コンサルティング業務の入札及び契約の運用状況等について（報告）</p> <p>（意見・質問） ・特になし</p>	
<p>3. 令和2年1月から3月までの間の指名停止等の措置状況について（報告）</p> <p>（意見・質問） ・特になし</p>	
<p>4. 審議の対象とする建設工事及び設計・コンサルティング業務の抽出結果について</p> <p>（意見・質問） ・特になし</p>	
<p>5. 抽出した建設工事に関する審議 (1) 一般競争入札 【ナショナルトレーニングセンター屋内トレーニングセンター・イースト駐車場等追加整備工事】</p> <p>（質問） ・当初公告時に入札者がなかった原因は何であると考ええるか。</p> <p>（質問） ・入札説明書の交付を受けた2者のうち1者が辞退しているが、辞退の理由を調査したか。</p> <p>（質問） ・今後、再度公告や一者応札を避ける（入札業務の公平性、透明性をより担保する）ためには、どのような工夫ができるか。</p>	<p>（回答） ・契約締結予定時期を令和2年2月中旬としており、配置予定技術者の確保が困難であったことが原因であると考える。</p> <p>（回答） ・ヒアリングをしたところ、配置予定技術者の確保が困難になったため辞退したとのことである。</p> <p>（回答） ・発注時期や契約時期について、可能な限り、業界の繁忙期（12月～3月）を避けるよう努める。</p>

意見・質問	回答
<p>(意見) ・特になし</p> <p>(2) 一般競争入札 【秩父宮ラグビー場芝生散水ポンプ等更新工事】</p> <p>(質問) ・平成30年度に2回の公告をしているが、それぞれどのような入札状況であったか。</p> <p>(質問) ・再入札の通知から再入札の締切までの時間が短いと思われるが、時間のルールはあるのか。</p> <p>(質問) ・令和元年度における予定価格が平成30年度と比べて増額となっている経緯や理由は何か。</p> <p>(質問) ・今後、再度公告や一者応札を避ける（入札業務の公平性、透明性をより担保する）ためには、どのような工夫ができるか。</p> <p>(意見) ・再入札手続の時間間隔については、国における対応方法について調べて、次回委員会等で報告していただきたい。</p> <p>6. その他</p> <p>(質問) ・平成30年度及び令和元年度に不調となった公告案件のうち、現在も再度公告をしている案件又は実施を中止した案件はあるか。</p> <p>(意見) ・特になし</p>	<p>(回答) ・当初公告時は競争参加資格確認において1者を「無」と判定したため不調となった。再度公告時は応札者は2者であり、再度入札を行っても予定価格の制限に達した価格の入札がなかったため、そのうちの1者と不落随意契約の協議を行ったが、条件が折り合わず打ち切った。</p> <p>(回答) ・時間の明確なルールはないが、入札説明書で、「第1回目の開札において落札者が決定しなかった場合には直ちに再度入札を行うので、入札参加者は、開札の際、電子入札システムに直面していること。」とし、不落後、直ちに再度入札を行うことを明記している。なお、再入札の通知に当たっては、電話により締切時間に問題がないことを確認している。引き続き、再度入札を行う際には、入札参加業者の入札準備時間を考慮し、対応していきたい。</p> <p>(回答) ・当該案件の予定価格については、積算価格を基に作成している。積算業務については、平成30年度は、設計業者が作成した設計図面を基に、当センターの発注依頼課の担当者が行った。一方、令和元年度は、前年度に設計図面を作成した業者とは別の設計業者に積算業務を委託した。直接工事費のうち、ポンプの価格が大きく変動し、あわせて共通費が増加した結果、令和元年度における積算価格及び予定価格が、平成30年度比で増額となった。</p> <p>(回答) ・公告時期について、建設工事が集中する1月以降にしないなどの早期化を検討する。</p> <p>(回答) ・該当する案件はない。</p>